

一般国道1号第二京阪道路(^{おぐらいけ}巨椋池IC ~ ^{ひらかたひがし}枚方東IC)建設事業

受賞機関

国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所
 国土交通省近畿地方整備局浪速国道事務所
 日本道路公団関西支社京都工事事務所
 日本道路公団関西支社枚方工事事務所

はじめに

第二京阪道路は、一般国道1号のバイパスとして京都府久世郡久御山町から大阪府門真市に至る延長約27kmの自動車専用道路である。平成4年11月に日本道路公団が「一般有料事業許可」を受け事業に着手し、その後、平成10年2月に建設省（現国土交通省）との合併施工による「事業変更許可」を受け事業を進めている。

本道路の整備により、京都と大阪間の交通混雑の解消を図るとともに、京滋バイパスや近畿自動車道と連結し、京阪神圏の広域道路ネットワークの形成、関西国際空港や関西文化学術研究都市等へのアクセス道路としての機能の改善が図られる。また、京阪神都市圏の骨格となる広域幹線ネットワークの形成により、圏域の連携強化と地域の活性化等に大きく寄与するものと期待されている。このうち、巨椋池ICから枚方東IC間の10.5kmが、平成15年3月30日に部分開通したところである。

事業の概要

事業名：一般国道1号第二京阪道路
 （巨椋池IC～枚方東IC）建設事業
 工事期間：平成4年11月～平成15年3月
 事業費：約3,410億円

事業の特徴

開通区間は両側に一般国道を併設し、久御山町・八幡市を橋梁高架構造、京田辺市・枚方市域を主に掘り割り構造で通過している。

第二京阪道路は、『緑立つ道』の愛称のもと、事業者が一体となって環境対策等を進めており、事業実施にあたっては、地元行政及び学識経験者による「緑立つ道」デザイン委員会等を設置し、橋梁のデザイン・塗



枚方東IC



開通式

装色、色彩計画、標識・遮音壁等の景観にも検討・工夫を加えている。

環境への配慮として、併設する一般国道には、「緑立つ道」にふさわしいオープンスペースとして環境施設帯を設置、掘割蓋掛上への積極的な植栽による緑の復元を行うなど沿道環境との調和や生活環境の保全を図り、地域の人々がくつろげる憩いの道路空間づくりに努めた。

コスト縮減への努力・工夫として、橋梁工事では、鋼桁の合理化設計による製作部材の節減、橋の少本数主桁化、耐候性鋼材採用の採用、コンクリート橋のPRC構造の採用、PC鋼材の外ケーブル構造を採用。また、舗装工事では、幅広路面表示、高機能舗装を採用し新技術・新工法を積極的に採用するなどのコスト縮減に取り組んだ。

おわりに

枚方東ICから大阪府門真市に至る事業中の区間についても、周辺環境に配慮し、さらなるコスト縮減への努力・工夫を行い、安全で快適な道路建設への取り組みを推進したい。

受賞賛助会員 (株)浅沼組、(株)安部工業所、(株)市川工務店、(株)大林組、(株)大本組、(株)奥村組、奥村組土木興業(株)、オリエンタル建設(株)、川崎重工業(株)、川田工業(株)、木原建設(株)、極東工業(株)、(株)熊谷組、(株)鴻池組、駒井鉄工(株)、五洋建設(株)、(株)サクラダ、清水建設(株)、新日本製鐵(株)、JFEエンジニアリング(株)、住友重機械工業(株)、世紀東急工業(株)、大成建設(株)、大有建設(株)、高田機工(株)、(株)竹中土木、(株)地崎工業、鉄建建設(株)、東亜建設工業(株)、ドービー建設工業(株)、東洋建設(株)、トビー工業(株)、西松建設(株)、日本鋼弦コンクリート(株)、日本鉄塔工業(株)、(株)日本ピーエス、日本鋪道(株)、(株)間組、(株)ピーエス三菱、(株)福田組、(株)フジタ、(株)本間組、前田建設工業、松尾橋梁(株)、丸紅建設(株)、三井住友建設(株)、三井造船(株)、三井道路(株)、三菱重工業(株)、(株)横河ブリッジ